

かくまき迄のご案内



交通のご案内

- JRで** 日豊本線宇佐駅下車、車で10分
日豊本線柳ヶ浦駅下車、車で15分
- 車で**
- 大分空港から50分
 - 福岡空港から(大分自動車道、宇佐別府道路、院内I.C下りる) 2時間
 - 新北九州空港から車で1時間40分
 - 北九州東I.Cから(北大道路、中津経由) 1時間30分
 - 湯布院から(大分自動車道、宇佐別府道路、院内I.C下りる) 45分
 - 国見町竹田津フェリー乗り場から 50分
 - 熊本市から(やまなみハイウェイ、湯布院経由) 2時間20分

国宝 宇佐神宮 杜の茶屋
お食事処・お土産品

かくまき

〒872-0102 大分県宇佐市南宇佐2213-1
(宇佐神宮表参道)

TEL (0978) 37-0581

IPフォン 050-3775-7648

FAX (0978) 37-0003

<http://www.usakakumasa.com>

全国八幡宮総本社・国宝宇佐神宮

杜の茶屋
かくまき



お食事処・豊の国一村一品

荘厳な古代文化のロマンを訪ねて



本殿

宇佐神宮の由来

宇佐神宮は伊勢神宮に次ぐ我が国第二の宗廟（天子の祖先をまつところ）として、全国四万余りの八幡様の総本社です。御皇室では伊勢につぐ御先祖の神宮として崇敬されました。特に、称徳天皇の時、道鏡の皇位につきたいという野望を和気清麿が国体を正す神教を賜り、その望みを断つたことでも有名です。聖武天皇が神宮の造営と共に、神宮寺として彌勒寺を建てられたことから、国東半島を中心とした六郷満山の仏教文化発祥に多大な影響を与えました。本殿は国宝の八幡造りであるほか、その豪華な檜皮葺丹塗の各社殿は千古斧を入れない新緑の杜に映えて、西の日光といわれています。

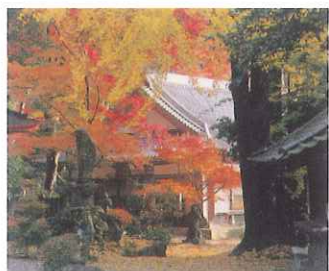
祭りと行事

鎮疫祭 二月十三日 厄除けの神事。勇壮な幣越神事を行う。
夏越大祭 七月三十一日～八月二日 別名「宇佐のけんか祭り」と称する宇佐神宮最大のお祭り。

仲秋祭 十月九日～十月十一日 単人たちの霊を慰め更生させるために、八幡大神の御神意で始められた。

楽打神事 十月二十日 白の旗を青竹につけて背に立て、胸に鼓を抱いた舞人が「トツカミエミタミ」と言いながら舞う。

周辺の観光地(車で)



長安寺(30分)



天念寺と川中不動(35分)



富貴寺(35分)



東椎屋の滝(30分)

- 別府明礬温泉(50分)
- 高崎山・うみたまご(70分)
- 昭和の町(15分)
- 双葉の里(25分)

- 青の洞門(40分)
- 両子寺(45分)
- アフリカンサファリ(40分)
- 五百羅漢(15分)

旅の楽しみはゆたかな自然の旬味に 出会うこと。

参拝の際のお食事処として
心のこもったやさらぎの
ひとときをお届けします。



●土産品コーナー
豊の国大分の代表土産品の数々!!



●豊富な山海珍味の土産品
(宅急便のご用命も承ります)



●落ち着いた雰囲気の中で
お食事が楽しめます
(2F和室・2室)
(25名様収容・60名様収容)



●500名様収容の2F大食堂

かくまの自慢料理

- だんご汁 (豊後名物の郷土料理)
- 宇佐名物とり天・からあげ定食
- 豊前海、しじみ貝汁定食
- 茶葉麺定食
(耶馬溪の茶葉をすり込んだ健康志向の
手打めん茶葉めん定食)
- 豊後手打ちざるうどん定食
- 双葉山ちゃんこ鍋
(郷土の英雄、双葉山の愛した鍋物)

■豊の国一村一品。他のお勧め土産品■

- 九州各県の芋、麦、米焼酎・地酒とワイン、カボス酒。 ●豊前海、豊後水道の海産珍味の直売。
- 乾椎茸 (どんこ、香信) 大分県椎茸農協の直売店です。 ●からし椎茸、カボス椎茸などの佃煮。
- かくま手造りの四季折々のお漬け物! ●銘菓宇佐いっこん
- 辛子明太子は福さ屋の直売店です。 ●トラピスト聖母修道院の手づくりクッキー。



●宇佐神宮献上の当店自慢の逸品・
手造り銘菓 紫芋の手造りまんじゅう
宇佐いっこん・宇佐参り



●郷土料理
宇佐からあげ、とり天、だんご汁、
手打ちざるうどんなどご当地名物を
ご用意いたしております。



●土産品コーナー



●200名様収容の1F大食堂
(お座敷併設)